

サポート情報記事

タイルの背景画像を設定する



免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、**Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia)** を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、<https://vitextra.com> からアクセスできる **Vitextra** を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに	4
画像を設定する	4
画像の表示方法	5
下に敷かれる色	6
文字の視認性を保つ	6
YouTube のサムネイル	7
画像の要件	7
画像を削除する	7
期限	9

はじめに

アイコン付きの単色のタイルは明快でコンパクトですが、写真を使ったタイルは人を惹きつけます。**Smart Tiles** では、どのタイルにも単色の代わりに背景画像を設定できます。たとえば、*Visit us* にはオフィスの画像、新製品の紹介ページには製品写真、部門サイトにはチームの写真を使用できます。この記事では、画像の設定方法、画像の表示のされ方、そしてタイルの視認性を保つ方法について説明します。

画像を設定する

- 1 ページを編集モードで開き、タイルの **...** ボタンをクリックします。
- 2 **Background Color**（背景色）をポイントし、サブメニューの最初の項目である **Background image**（背景画像）を選択します。
- 3 **Image**（画像）ダイアログで、**Image URL**（画像の URL）フィールドに画像のアドレスを入力または貼り付けるか、サイトのライブラリを参照して画像をクリックします。
- 4 **Apply**（適用）をクリックします。

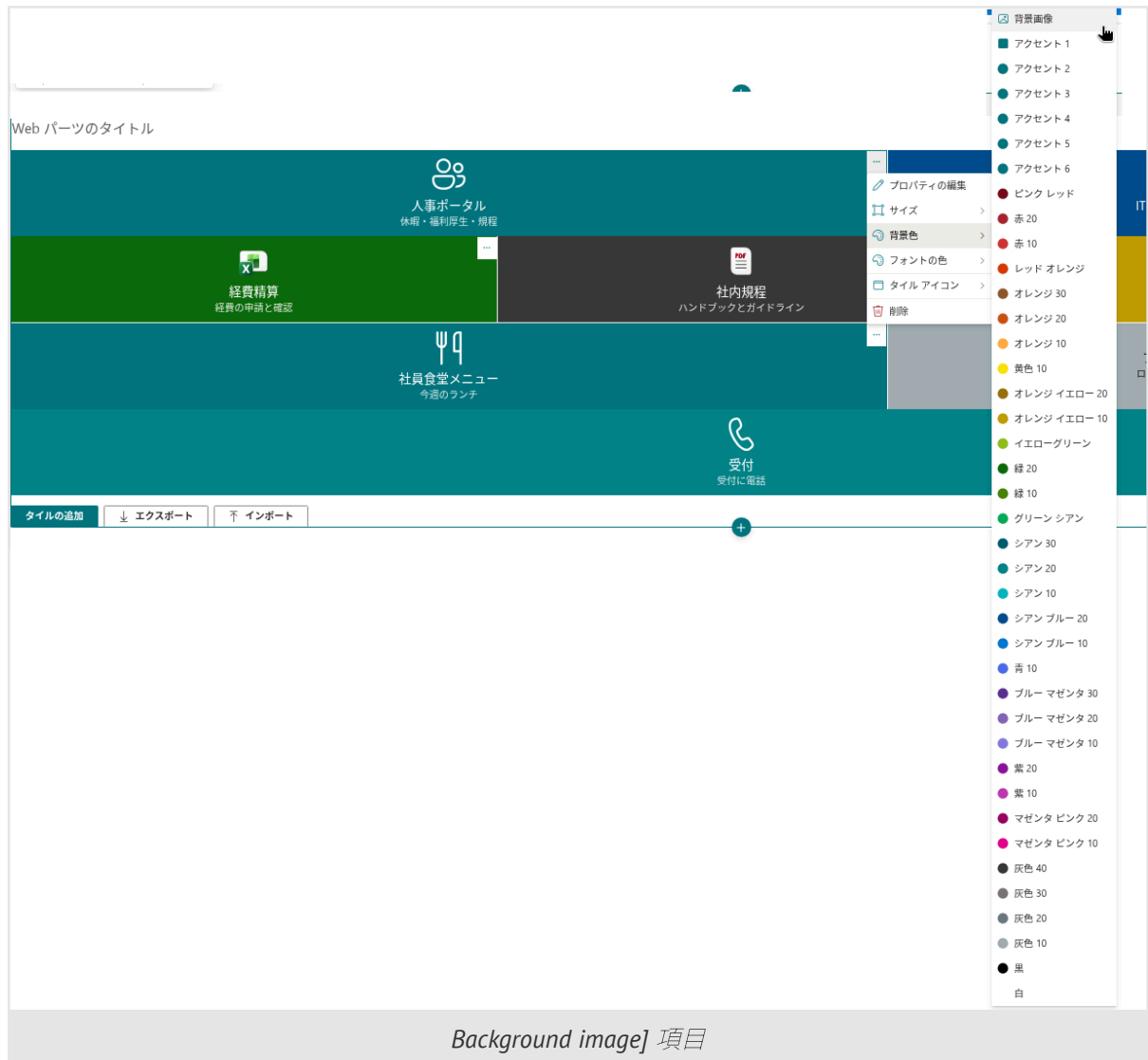


Image ダイアログは、カスタム アイコン画像で使用するものと同じです。**Image URL** フィールドには、**https://** で始まるアドレス、または **/** で始まるパスを入力できます。その下の一覧では、現在のサイトのドキュメント ライブラリをフォルダーごとに参照でき、画像がサムネイルで表示されます。このダイアログの詳細については、[KB10244. カスタム画像をタイトルのアイコンとして使用する](#)を参照してください。

画像の表示方法

画像はタイトル全体に表示されます。タイトルを完全に覆うように拡大縮小されて中央に配置され、収まらない部分は端で切り取られます。タイトルの縦横比は維持されます。幅はタイトルの **Size**（サイズ）で、高さはコンテンツと **Internal Indent**（内部インデント）で決まるため、同じ画像でも、**Small**（小）のタイトルと **Full Width**

（全幅）のタイルでは切り取られ方が異なります。

アイコン、タイトル、説明は、タイルの **Font Color**（フォントの色）で画像の上に描画されます。



下に敷かれる色

画像を設定しても、タイルの背景色は変わりません。背景色は画像の下に描画され、画像の読み込み中、**PNG** の透明な領域、そして画像をまったく読み込めない場合に透けて見えます。読み込み中のタイルが別の色で点滅しないように、画像全体のトーンに近い色を選択してください。

メモ

Background Color メニューで色を選択すると、背景画像は削除されます。タイルの背景は画像か色のどちらか一方であり、両方になることはありません。画像の下に描画されていた色が、再び表示される背景になります。

文字の視認性を保つ

写真の上の文字は、写真との間のコントラストの分だけ読みやすくなります。次のような工夫が役立ちます。

- タイトルを配置する場所に、空、壁、水面などの**落ち着いた領域**がある画像を選ぶか、そのような領域が中央に来るように画像をトリミングします。
- 暗い画像には**白い文字**、明るい画像には**黒い文字**を使用し、それに応じて **Font Color** を設定します。
- **Web** パーツの設定で **Shadow**（影）を有効にします。アイコンの下のドロップシャドウにより、複雑な背景からアイコンが際立ちます。
- 画像だけで内容が伝わる画像タイルでは、**タイトル**を非表示にし、代わりに名前を **Description**（説明）に入力することを検討してください。名前はツールヒン

トに引き続き表示されます。



YouTube のサムネイル

タイルのリンクが **YouTube** の動画を指している場合、**Background Color** メニューの **Background image** の上に、もう **1** つ **Thumbnail**（サムネイル）という項目が追加されます。この項目を選択すると、タイルに画像のアドレスを保存せずに、動画のプレビュー画像が背景として使用されます。公開されたページでは、サムネイルのタイルには再生ボタンだけが表示され、タイトルと説明はツールヒントに残ります。

画像の要件

- アドレスは **https://** を使用するか、現在のテナント内のパスである必要があります。訪問者には画像に対する読み取りアクセス許可が必要です。
- ファイル サイズは適度に小さく保ってください。長辺が **1200** ピクセルで、**JPEG** または **WebP** 形式で保存された写真であれば **Full Width** のタイルには十分で、パネルを使用するすべてのページで高速に読み込まれます。
- 背景が透明な画像では、透明な領域からタイルの色が透けて見えるため、透かしのようなデザインに利用できます。

警告

画像は、タイルに設定されたアドレスから訪問者のブラウザーによって読み込まれます。ページのすべての訪問者が読み取れるライブラリに画像を保存してください。同じサイトの **Site Assets**（サイトのアセット）が一般的な選択肢です。アクセス許可のない訪問者には、背景色だけが表示されます。

画像を削除する

Background Color メニューで色を選択するか、もう一度 **Background image** を開き、ダイアログで **Remove image**（画像を削除）をクリックします。タイルは背景色に戻ります。

ヒント

タイルとそのフォントに使用できる色については、[KB10043. Smart Tiles](#) のタイルの色を参照してください。

期限

ドキュメント ライブラリ

ファイル、フォルダー、およびそれらに関する情報を格納する、特別な種類のリストです。リストと同様に、ドキュメント ライブラリには、個人用ビューや共有ビュー、アイテム レベルのアクセス許可などを含めることができます。